



国民春闘共闘

第 26 号

2020 年 8 月 18 日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
 ☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

20 国民春闘 夏季一時金 最終集計

単純平均 1.76 ヲ月 522,290 円、加重 562,820 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は 8 月 7 日、2020 年の夏季一時金最終集計を行い、28 単産部会から報告が寄せられました。

<回答状況>

	2020 年(全数)	2020 年(登録)	2019 年(登録)
回答組合数	1,251	384	518
うち妥結組合数	679 (54.3%)	209 (54.4%)	311 (60.0%)

<回答内容> (月数および金額)

集計方法&対象		2020 年 (全数)	2020 年 (登録)	2019 年 (登録) 最終	前年比
単純平均	月数	1.76	1.89	2.01	-0.12
	額 (円)	522,290	652,214	689,976	-37,762
加重平均	額 (円)	562,820	645,069	630,585	+14,484
	組合員数 (人)	230,804	120,704	130,916	

<前年実績と比較可能な組合における単純平均額・月数の比較>

		組合数	うち前年実績以上	金額・月数	前年実績	(前年比)
単純平均	額 (円)	317	148 (46.7%)	585,682	624,234	-38,552
	月数	765	461 (60.3%)	1.78	1.86	-0.08

<非正規の仲間の回答状況>

		非正規・時給制	非正規・月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	額 (円)	44,336	174,297	62,028	97,806
	月数	0.797	1.152	0.599	1.308

* 額または月数のみの報告があるため、双方は連動しません。

〈集計結果の概要〉

回答引出し・妥結状況

2020 度の夏季一時金の最終（第 4 回）集計には、28 単産・部会から報告が寄せられ 1,251 組合が回答を引き出しています。679 組合から妥結報告があり、妥結率は 54.3%となっています。昨年までの集計方式に合わせた登録組合（総括表別表参照）では、回答引き出し組合は 384 組合（555 組合に占める引き出し率 69.2%）となっています。

全体の回答内容

月数回答のあった 1,094 組合での単純平均月数（一組合あたりの平均）は 1.76 か月となっています。また、金額回答のあった 561 組合での単純平均額は 522,290 円となっています。加重平均額（組合員一人あたりの平均）は 562,820 円となっています。

登録組合ベースでの回答内容（総括表別表参照）は、単純平均月数（350 組合単純平均）が 1.89 か月で、前年最終（2019 年 8 月 1 日・1.95 か月）から 0.06 か月のマイナスとなっています。また、金額では、652,214 円（185 組合単純平均）で、前年最終（689,976 円）から 37,762 円のマイナスとなっています。加重平均（組合員 1 人あたり平均）は 645,069 円で、前年同期（630,585 円）から 14,484 円増となっています。

前年実績比較可能な組合での回答状況

同一組合での対比が可能な 317 組合での単純平均額は 585,682 円で、前年実績を 38,552 円下回っています。317 組合のうち、前年実績を超えた組合は 135 組合、同額となっている組合は 13 組合となっています（前年最終、230 組合中 118 組合が前々年超え、18 組合が同額）。

また、月数で同一組合対比可能な 765 組合の単純平均月数でも、1.78 ヶ月で前年実績を 0.08 ヶ月下回っています。765 組合のうち、前年実績を超えた組合は 159 組合、同月数を維持した組合は 302 組合となっています（前年最終、425 組合中 117 組合が前々年超え、218 組合が同月数）。

パートなど非正規の仲間の一時金

非正規ではたらく仲間の一時金獲得は、別表の 11 単産 273 組合から 441 件の獲得報告が寄せられています。

このうち、時給制労働者の一時金獲得では、全農協労労連、建交労、JMITU、郵政ユニオン、生協労連、全印総連、民放労連、出版労連、映演労連、日本医労連から 287 件の獲得報告となっています。月数報告のあった 201 件の単純平均は 0.797 ヶ月、金額報告のあった 111 件の単純平均は 44,336 円となっています。前年比較可能組合でみると、月数で 0.003 か月減、金額では 10,050 円上回る結果となっています。

月給制労働者では、建交労、JMITU、JMITU 通信産業本部、生協労連、全印総連、民放労連の 89 組合での獲得となっています。月数の単純平均は 1.152 ヶ月、金額で 172,297 円となっています。前年比較可能組合では、月数では前年実績を 0.051 ヶ月、額でも 13,197 円上回っています。

正規労働者の一時金は厳しい結果となっていますが、非正規の仲間の一時金ではパート有期法の施行も追い風にしながら、前年実績をやや上回る成果となっています。

時給制の継続雇用者では、生協労連と全印総連で 16 件の引き出しで、月数の単純平均で 0.599 ヲ月、金額では 62,028 円となっています。月給制の継続雇用者では、JMITU、JMITU 通信、生協労連、全印総連、民放労連で 48 件の引き出しとなっています。月数の単純平均で 1.308 ヲ月、金額では 97,806 円となっています。